

月潟コミュニティ協議会会報

月コミ通信

22.1.31
第43号



■発行責任者
月潟コミュニティ協議会
会長 金子周永
新潟市南区月潟535番地
TEL. 372-6905

新年あけましておめでとうございます。令和4年の年頭にあたり
ごあいさつを申し上げます。

昨年は、年明けから新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなかで、
2回のワクチン接種や各自の感染対策による効果が出たのか、感染者
数は10月以来著しく減少しました。このまま沈静化するようであれば、
地域も徐々に活力を取り戻していくと期待していましたが、年末に新
たな変異株が確認され、再度の流行が懸念される状況となっています。

一昨年に引き続き、昨年も月潟の伝統行事である月潟まつり
や賑わい溢れる大道芸フェスティバルが中止となり、それらの
行事に合わせて実施していたコミュニティ協議会の事業も中止
としました。

そのような状況のなかにあっても、皆様の協力により環境美化
事業「空き缶・ごみ拾い」や防災研修会、お休み処「獅子の里」
の開設、世代間交流事業等いくつかの事業を実施できたことに
感謝申し上げます。

新たな変異株の出現で予断を許さない状況が続くのでは
ないかと心配されますが、当協議会の事業については感染
状況を勘案しながら計画に従い実施してまいりたいと思いま
す。

皆様のご健勝とご多幸を心から祈念し、ごあいさつと
いたします。

新年のごあいさつ



月潟コミュニティ協議会
会長 金子周永

月コミテイ懇談会

◆開催日時：令和3年11月13日（土） 15時～17時
◆開催場所：月潟地区公民館 2F大会議室

＜質疑概要＞

見極めながら考えていただきたい
と思います。

国道460号の巻一白根 間の歩道整備について

新公共交通システムの 改善について

Q 国道460号を白根側から進むと木滑地区の住宅

A ある所から歩道がなくなる。
園児や高齢者が歩いているなか、結構なスピードで車両が走行していく危険である。歩道の整備をしていただきたい。

Q 新公共交通システムBRT

A Tが導入されてから、市内中心部へ行くには青山で乗り換えしなければならない。また、帰りは青山バス停の降車場所から一番遠いのりばから乗車しなければならず、高齢者などの交通弱者にとっては大変な負担となっている。

Q 交通渋滞や交通事故が多い発している市街地や主要幹線道路を優先的に整備していますので、現時点では計画はない状況です。

A 皆さまの乗り換えの手間は掛かりますが、青山を中心部との接点として乗り換えていただき、郊外路線の便数をなるべく減らさないで維持していくことがBRTの考え方です。



▲バスやトラックも通る道路に歩道はない(木滑地内)

A ご意見いただきましたので、地域の声として新潟交通と担当課にはお伝えいたします。

Q BRTの意義は理解しているが、実際にバスを利用している方からすれば、BRTでよくなったと言う方はいないと思う。便利であれば利用者が増えるということを考えていただき、新潟交通に強く要請していただきたい。

旧西公民館の 解体について

Q 今年度、旧西公民館の解体工事が中止になった理由と今後の予定を教えていただきたい。

A 国の交付金に係る事務手続きと条例改正の事務手続きを先に進める必要があるため、今年度に解体工事ができなくなりました。

A 只今、事務手続きを進めており、来年度には解体工事ができるよう予算要求をしていきます。

東長嶋西部児童遊園の 遊具について

Q 予算要求することと解体工事が決まったということとは全然違うこと。その辺を分かりやすく説明しないと同じようなことがまた起こる。

A 解体工事の実施を令和4年度に修正した時点でご報告すれば行き違いはなかつたと思います。

Q 古くなつて危険な遊具にロープが巻かれて使えない状態になつている。直さない理由と今後の予定を教えていただきたい。

A 本来であれば直ぐに撤去して入れ替えるところですが、旧西公民館の解体工



▲解体される旧西公民館

A 今年度のようなことがないよう原因について検証させていただきたいと思います。

事も関連するため本来であれば直ぐに撤去して入れ替えるところでしたが、旧西公民館の解体工事も関連するため撤去が遅れました。解体工事が延期になったことから、今年度中に遊具の撤去を行う予定です。

また、新たな遊具の設置場所については、解体工事に合わせて地域の皆さんにご相談させていただきながら決定したいと思います。

家庭菜園の農地の貸し出しについて

Q 高齢などのため果樹栽培をやめた土地を、家庭菜園用に無料で貸し出して管理してもらいたいと考えている。

A 農地を農家の方に耕作してもらう場合は、農業委員会が間に入り農家を斡旋することになりますが、非農家の方に家庭菜園用として貸し出す場合は、許可はいらないと思います。農業委員会に確認をしたいと思います。



▲ 様々な質問や意見があがりました

Q 広報誌に家庭菜園用に貸しますという記事を掲載していただきたい。

A 個人財産の利活用について、広報誌に掲載するのは難しいと思います。

問がある。

参考意見 意見が食い違うが、月潟小学校

実際その組織が必要なのか疑問がある。

Q 保健会は旧白根市時代に設立され、区政になる時に月潟と味方も設立したが、

保健会について

Q 住み協もコミ協が地域清掃をやっているので、重複するような組織が必要なのが疑問がある。

A 住み協は環境面や衛生面で力を奮ってきた組織なので、上手く活用していくけるよう地域の皆さんで話し合いをしていただきたいと思います。

所について、解体工事に合わせて地域の皆さんにご相談させていただきながら決定したいと思います。

また、新たな遊具の設置場所については、解体工事に合わせて地域の皆さんにご相談させていただきながら決定したいと思います。

家庭菜園の農地の貸し出しについて

Q 高齢などのため果樹栽培をやめた土地を、家庭菜園用に無料で貸し出して管理してもらいたいと考えている。

A 農地を農家の方に耕作してもらう場合は、農業委員会が間に入り農家を斡旋することになりますが、非農家の方に家庭菜園用として貸し出す場合は、許可はいらないと思います。農業委員会に確認をしたいと思います。

いくつとも可能かと思います。実際、大郷地区と味方地区は解散し、連合保健会から脱退されたと聞いております。今後地域の皆さんで協議していただきたいと思います。

コミ協にも保健部会があるので、その中で健康増進の取り組みをしていくといふことも可能かとコミ協にも保健部会があるので、その中で健康増進の取り組みをしていくことも可能かと思いま

ります。今後地域の皆さんで協議していただきたいと思います。

参考意見 意見が食い違うが、月潟小学校

でごみ拾い活動と花植え活動の2つを活用させてもらいま

る。今後の組織のあり方について協議していきた

い。変助かつた。今後の組織のあり方について協議していきた

い。

Q 根岸だけでなく中ノ口川の上流部の安全も確認しておいていただきたい。

A 中ノ口川の水量が増えて影響を受けるのは下流部なので、県が順番に川幅を広げて強固にしている状況です。上流部の具体的な計画

Q 現時点では分かりませんが、情報がありましたら情報提供させていただきたいと思います。

A 現時点で分かりませんが、情報がありましたら情報提供させていただきたいと思います。

支え合いについて



▲ 質問に答える五十嵐南区長

災害に備え研修会を開催

10月31日

(日)、月潟農
村環境改善セ
ンターで各自
治会(防災
会)やコミュニ
ティ協議会
総務部会のメ
ンバーなど約
25名が参加し
て、防災研修
会を開催しま
した。

新型コ
ロナウイルス
感染症拡大防
止のため、前
年度同様に少
人数での開催
としました。

この研修会は南区社会福祉協議会の「防災出前講座」を活
用したもので、講師にNPO法人「いがた災害ボランティ
アネットワーク」理事長李仁鉄様を迎え、防災に対する日
頃の心構えや避難所の運営等を詳しくお話をいただきました。

月潟地区は異常降雨による中ノ口川の氾濫や突然の地震
災害が心配されるところですが、万一災害が発生した場合

に備え、日頃から各家庭での備えや避難所が何処なのかを
確認しておくことが大切です。

また、実際に避難所が開設された他県の例を紹介しながら、運営には地域の方の協力が必要なこと等の説明があり、大変参考になりました。



▲熱心に講師のお話に耳を傾ける参加者

健康と福祉のつどい

11月20日(土)、月潟健康センターで「健康と福祉のつど
い」が開催されました。この事業は、月潟社会福祉協議会
と保健会主催、月潟コミ協後援で実施しています。

昨年はコロナ禍で中止となり、今回は先着30名として開
催させていただけきました。

第1部は、「認知症について一緒に学びませんか」

みどり病院看護師の志賀木綿子さんから、認知症について生活提案、ケアのキーワード等を教えていただきました。

第2部は、保健会より地区の健康課題について、また、アクションプラン推進委員の泉田めづるさんより福祉活動計画(アクションプラン)のお話がありました。

最後に、地

域包括支援センターよりお話をいただき終了となりました。

今後も健康新聞毎日を送りたいものです。



▲認知症についてのお話を聞いていただきました

お世話になりました

この度、月潟コミ協の事務局を退職することとなりました。これまで地域の皆さんに様々な場面で助けていただき、また、勉強させていただきました。

思い起こしたただただ感謝です。大変ありがとうございました。

（高橋千春）

ようじくお願ひします

1月から月潟コミ協の事務局としてお世話になることになりました。大ベテランの後で、皆様にご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

(阿部佳代子)



月潟地区 文化・芸術 展示会

月潟地区文化・芸術展示会が10月23日（土）～10月31日（日）月潟地区公民館にて開催されました。

今年は小中学校の文化祭が中止となり全市的にも大規模な文化祭が開催されない状況の中、規模を縮小し作品の展示会のみ公民館で開催しました。期間中は天候も良く、多くの方からご来場いただきました。また、狭い展示スペースではありましたが、月潟地区的芸術家の作品が数多く展示され、来場者の目を楽しませていました。



▲ デイサービスの皆さんも来場くださいました



▲ 多くの作品が展示されました

月潟小学校5年生のお米販売

11月12日（金）月潟小学校の5年生は、月潟商店街ほしのや洋品店店前にて、収穫したお米を販売しました。

当日はあいにくの雨でしたが、100袋用意したお米は20分ほどで完売しました。

例年、児童が田植え・稲刈りを行つたお米を販売していましたが、今年は新型コロナウィルスの影響のため、稲刈りしか行えませんでした。それでも子どもたちは、たくさんの方々の力を借りてお米を収穫、販売できたことに感謝して活動していました。



▲ 雨の中、お米の販売をする5年生の皆さん

地域の環境美化活動 ～小学校で取り組み～

月潟地区では、住みよい郷土推進協議会環境美化活動事業の一環として、9月16日（木）に月潟小学校3年生26名が参加し、地域の清掃活動を行いました。また、10月25日（月）には地域の方々と月潟小学校児童40名で、プランターの花植えを実施しました。

今年度は小学校との協力で活動を行うことができました。

今後も継続して月潟地区を住みよい地域になるよう、環境美化活動に取り組んでいきたいと思います。



▲ 地域の美化活動に取り組む月潟小学校児童の皆さん

月空ランタンフェス2021

~舞い上がり大空へ、希望を乗せて~

月潟商工会青年部



▲ かぼちゃ電車もハロウィン仕様

10月31日(日)ハロウィン当日、スカイランタンを打ち上げるイベントを月潟小学校グラウンドにて開催しました。前年12月に続き、2回目のイベントです。

未来への「希望」・「願い」を短冊に書き込み、スカイランタンと共に夜空に打ち上げました。夜空にふわふわ浮かぶランタンは幻想的でありました。

当曰は月潟内外から約300人が参加し、ハロウインの仮装をした参加者も多くいらっしゃいました。



▲ 舞い上がるスカイランタン

月潟小学校から旧月潟駅への沿道には竹灯籠を設置し、柔らかい光の道を進むと、正面に巨大なオーナメントが現れます。旧月潟駅はかぼちゃ電車保存会の協力により、かぼちゃ電車のライトアップ、電車内・ホームにはハロウィンの飾り付けを行い、旧月潟駅の夜間開放を行いました。普段とは趣の異なるかぼちゃ電車に見とれる来場者もいらっしゃいました。

コロナ禍で多くのイベントが中止となりましたが、無事開催することが出来、関係者の皆様に感謝申し上げます。



▲ 左:中野節子さん 右:増子ゆかりさん

12月11日㈯、月潟コミュニティ協議会と月潟地区公民館で共催し、伝統文化継承事業（世代間交流）を開催しました。

今回も新潟市花育マスターの中野節子さんより、新年を華やかに彩るお正月飾りの作り方を指導していただきました。また、月潟親善大使の増子ゆかりさんをゲストとしてお迎えし、参加者と一緒にお正月飾りを作っていました。



▲ 上手にお正月飾りが完成しました



お正月飾りを作ろう!!!

今回は、しめ縄に垂らして使用する紙「紙垂」も自分で作り、飾りつけを行いました。残念ながら今年も新型コロナウイルス感染防止のため餅つきは中止となりましたが、大人も子どもも一緒にお正月飾り作りを楽しんでいました。